

デザインコンペティション 2018 in 北海道 AMデザイン部門 本選要項

1. 開催日

平成30年11月10日(土), 11日(日)

2. AMデザイン部門会場

釧路市観光国際交流センター 1階大ホールC (北海道釧路市幸町3丁目3番)

3. 審査方法

全てのAMデザイン部門本選出場チームが口頭発表およびポスター発表を行い、審査員による審査と学生による投票から、総合的に評価を行う。

(1) 審査員による審査

審査員3名が以下の審査基準と協議により審査を行う。

審査基準

(a) 新規性・独創性 【配点5点×3名=15点】

現状での社会問題や技術的問題などの解決を前提としたアイデアの新規性・独創性について審査・評価します。新しさ・驚き・ときめき・感動・楽しさを感じさせるアイデアを提示して下さい。

(b) 実用性 【配点5点×3名=15点】

製品化する上での技術的課題の解決およびアイテムの有効性・有用性について審査・評価します。客観的あるいは定量的に評価した結果を提示して下さい。

(c) 事業性 【配点5点×3名=15点】

実用化あるいは製品化した際に予想される事業効果について審査・評価します。収益、ユーザーニーズへのマッチング、生産性とコスト、ブランド化などについて提示して下さい。

(d) 活用性 【配点15点×3名=45点】

付加製造技術(3Dプリンティング)を使うことで初めて生み出される付加価値があるかどうか、他の技術では実現できないかどうかについて審査・評価します。3Dプリンタならではの、3Dプリンタがないと実現できない付加価値を持った製品やサービスを提示して下さい。

(e) プレゼンテーション力 【配点5点×3名=15点】

(2) 学生相互による投票

AMデザイン部門本選に出場するチームの全メンバー(学生)が、自らの作品以外で最も良い作品に投票し、得票数の多い上位5作品に以下のように配点される。

1位5点, 2位4点, 3位3点, 4位2点, 5位1点, 6位以下0点

4. 審査員

- 審査員長： 新野俊樹（東京大学 生産技術研究所 教授）
審査員： 川道昌樹（株式会社ワールドワーク 代表取締役）
審査員： 松田均（経済産業省 製造産業局 素形材産業室 室長補佐）

5. 日程

11月10日（土）

- | | |
|-------------|-------------------|
| 9：00 | 開場，受付開始 |
| 9：00～10：00 | 作品・ポスター展示準備 |
| 10：30～11：00 | 開会式 |
| 11：00～11：30 | オリエンテーション |
| 11：30～12：30 | 昼食 |
| 12：30～13：00 | プレゼンテーション（口頭発表）準備 |
| 13：00～17：00 | プレゼンテーション（口頭発表） |
| 17：30～18：30 | 学生交流会 |
| 18：00～20：00 | 情報交換会 |

11月11日（日）

- | | |
|-------------|-----------------------------|
| 8：30 | 開場 |
| 8：45～9：00 | オリエンテーション |
| 9：00～12：00 | プレゼンテーション（ポスター発表）および学生による投票 |
| 12：00～13：45 | 昼食 |
| 13：45～14：30 | 審査結果発表および審査員総評 |
| 15：00～16：00 | 閉会式 |

6. 詳細

6.1 受付(1日目 9:00～10:30)

- (1) 総合受付の後，1階大ホールCにてAMデザイン部門の参加受付をして下さい。
- (2) AMデザイン部門の参加受付の際，オフィシャルブック作成のために，
 - a) 口頭発表用ファイル（PowerPoint 形式）
 - b) ポスター（PDF 形式）

以上2つのファイルを提出してもらいます。

事前にUSBメモリー等の記録媒体に保存し，持参して下さい。記録媒体はその場で返却します。

なお，提出後に口頭発表用ファイルを変更した場合は，発表直前にその旨を担当者に申し出，再度，口頭発表用ファイルが保存された記録媒体を担当者に預けて下さい。口頭発表終了時に記録媒体を返却します。

- (3) 口頭発表の順番決めのためのくじ引きを行います。結果はオリエンテーションの際に発表します。

6.2 作品およびポスターなどの展示準備(1日目 9:00~10:30)

- (1) 以下の内容を指定の場所に展示してください。なお、a)とb)は必須、c)とd)は任意です。
- a) 作品 ※3D プリンタによる造形物を机の上に展示して下さい。
ただし、作品の最大高さを1200mmまでとし、机の上に置くと不安定な場合は、各チームで展示スペース前の最小限の床を養生し、その上に置いて下さい。
 - b) ポスター ※A1縦版1枚を作成し、衝立に掲示して下さい。パネル化は任意とします。
 - c) 補助的な説明用ポスター ※A1縦版1枚までの作成・掲示を認めます。
 - d) 各チームで用意したノートPCやDVDプレイヤー等による映像再生
- (2) 各チームに割り当てられる展示スペースは次の通りです。(図1参照)
- 机 : 幅 1800mm×奥行 600mm, 高さ 700mm
衝立 : 幅 2400mm(1200mm×2枚分)×高さ 2100mm
- (3) 机、衝立、作品名プレートは、大会事務局で設置、掲示します。
- (4) 電源としてコンセント1口の使用が可能です。
2口以上必要な場合は電源タップ等を用意して下さい。ただし、総電力300W以内に限りません。
- (5) 本選期間中での展示内容の変更・修正は、各チームの判断で常時可能です。また、口頭発表に展示物を使用する場合や作品の補修等を行う場合、一時的にそれらを展示場所から持ち出しても構いません。ただし、本展示は、本選審査、学生による投票およびオフィシャルブック用の写真撮影に加え、他の出場者や来場者が常時作品を観覧できるようにすることを目的としています。
そのため、ノートPCなどの貴重品を除き、本選期間中、可能な範囲で常時展示するとともに、ノートPCなどの貴重品の管理、作品などの破損防止、ポスターの説明などのために、各チームのメンバーのうち少なくとも1名が、極力、展示場所にいるように配慮して下さい。
なお、会場到着時刻の都合等で本時間内に展示準備ができなかった場合、1日目 13:00 からの口頭発表開始までに展示を完了してください。

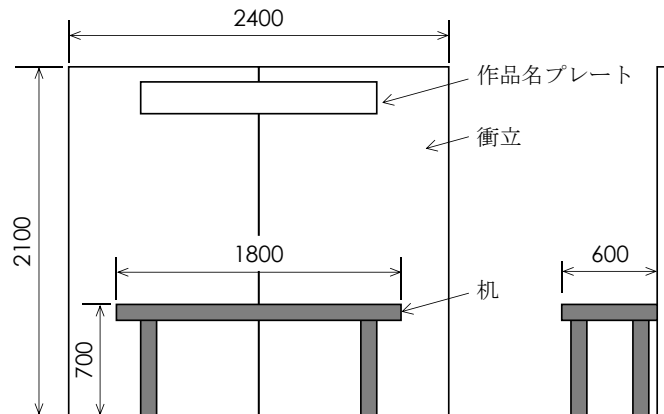


図1 展示場所の概略 (詳細な形状は実際と異なります。)

6.3 オリエンテーション(1日目 11:00~11:30)

開会式の終了時刻が予定よりも遅れた場合は、開会式が終了してから 10 分後を目途にオリエンテーションを始めます。オリエンテーションに不参加のチームは失格になる場合がありますので、メンバー全員が必ず出席して下さい。

また、大会当日、事務局から本要項を配布しませんので、事前に各自で本要項を印刷するなど準備して下さい。オリエンテーションでは、以下の内容を実施します。

- a) 審査員紹介
- b) 本選実施方法の説明と諸注意（当日変更内容を含む可能性があります）
- c) 口頭発表の発表順の発表

6.4 口頭発表準備(1日目 12:30~12:55)

口頭発表で使用するノート PC 等は各チームで用意して下さい。

口頭発表を円滑に実施するために、各チームで用意したノート PC の画面がプロジェクタで正常に投影できるかを、この時間帯に必ず確認して下さい。

なお、口頭発表用として事務局が用意するものは、以下になります。

- a) プロジェクタ
- b) スクリーン
- c) ディスプレイケーブル（VGA 端子 ; D-Sub15pin）
- d) マイク
- e) レーザーポインタ

各チームで用意するノート PC の画像出力端子が VGA 対応であることを事前に必ず確認して下さい。HDMI 等の端子の PC を使用する場合には、各チームで変換コネクタを事前に用意して下さい。

6.5 口頭発表(1日目 13:00~17:00)

口頭発表は表1に従って進行します。PowerPoint等を用いて所定の位置で発表して下さい。特に、各評価基準について簡潔に説明して下さい。

なお、発表順が来た時点で該当チームがその場に不在である場合、予告無しで失格になる可能性があります。

詳細は以下の通りです。

- (a) 1チームの発表時間は質疑応答を含めて20分です。呼び鈴が、発表開始から10分で1回、15分で2回、20分で3回、順に鳴ります。20分経過した時点で強制終了します。時間内で発表を終えられるように努めて下さい。
- (b) 提案する「アイテム」を説明する目的に限り、発表内に作品を用いた実演の映像の再生や、指定の範囲(3m×4m程度)での実演を含んでも構いません。ただし、以下の禁止事項に抵触しない範囲とします。

- ①危険行為および人を不快に感じさせる可能性のある行為や内容の全てを禁止します。
- ②会場内の設備や備品などの汚損や破損の可能性のある行為を禁止します。
- ③指定の範囲(3m×4m程度)を超えての行為を禁止します。

上記の禁止事項に抵触すると判断した時点で、発表を強制終了し、予告無しで失格にする可能性がありますので注意して下さい。

- (c) チームの登録メンバーであれば、発表時の登壇者の人数は任意ですが、登録メンバー以外の登壇や実演への参加等の全てを禁止します。
- (d) 発表前後の要領は以下の通りです。
 - ①現在発表しているチームの次に発表するチームと、次の次に発表するチームは、発表に必要なものを持って所定の座席に移動し、待機して下さい。
 - ②前のチームが発表を終了してから次のチームが発表を開始するまでに1分間のインターバルを設けています。次のチームはこの時間内に登壇して発表の準備を完了して下さい。
 - ③発表が終了したチームは、そのまま展示場所に移動して下さい。展示場所でオフィシャルブック用の写真撮影を行います。

表1 口頭発表タイムテーブル

13:00	～	13:10	実施方法の確認と諸注意
13:10	～	13:30	口頭発表 No. 1
13:31	～	13:51	口頭発表 No. 2
13:52	～	14:12	口頭発表 No. 3
14:13	～	14:33	口頭発表 No. 4
14:34	～	14:54	口頭発表 No. 5
14:55	～	15:10	休憩
15:10	～	15:30	口頭発表 No. 6
15:31	～	15:51	口頭発表 No. 7
15:52	～	16:12	口頭発表 No. 8
16:13	～	16:33	口頭発表 No. 9

※時刻は目安です。当日の状況により変更の可能性あります。

6.6 オリエンテーション(2日目 8:45~9:00)

1日目と同様、オリエンテーションに不参加のチームは失格になる場合がありますので、メンバー全員が必ず出席して下さい。オリエンテーションでは、以下の内容を実施します。

- a) 本選実施方法の説明と諸注意（当日変更内容を含む可能性があります）

6.7 ポスター発表および学生による投票(2日目 9:00~12:00)

6.7.1 ポスター発表

ポスター発表の時間帯になり次第、各チームの展示場所を、3名の審査員がそれぞれ個別に、全ての作品の審査にまわります。各チームは、展示場所の前で作品やポスター等の展示物を利用し、以下の要領でポスター発表を行って下さい。

- (a) 3名の審査員は、エントリー番号順に審査にまわるとは限りません。
3人目の審査員への対応が終わるまでは、審査員がチームの展示場所を訪れた際に、最低1名の説明者が必ずその場にいるように注意して下さい。説明者が不在の場合、予告なく、失格とする可能性があります。
- (b) 説明者の人数等は任意です。ただし、チームの登録メンバーに限ります。
- (c) 審査員1名の1チームあたりの対応時間は10分です。各審査員に補助員2名程度がついており、そのうちの1名が時間計測をしていますので、補助員による開始時間と終了時間の指示に従って下さい。
- (d) 審査員が訪れたら、最初にチーム名と作品名を告げ、ポスターなどの説明や作品の実演をして下さい。ただし、実演する際は周囲に十分配慮し、それ以外については「6.5 口頭発表(b)」の記載の通りとします。
- (e) 審査員から質問などが出ましたら、説明の途中であっても、質問への回答を行って下さい。
- (f) 各審査員についている補助員のうち1名は、ポスター発表の様子を記録するために、映像撮影をしています。撮影の邪魔にならないように配慮して下さい。

6.7.2 学生による投票

ポスター発表の時間帯に、各チームのメンバーによる作品への投票を行います。以下の要領で投票を行って下さい。

- (a) 投票は、3人目の審査員への対応が終わった後に行って下さい。
- (b) 各展示場所のポスターの傍に、投票用紙が用意されています。最も良いと思う作品の投票用紙に事前に配布されたシールを貼ってください。投票に必要なシールは2日目のオリエンテーションにて配布されます。
- (c) 投票に必要なシールには、各チームの本選エントリー番号が記されており、メンバーの人数に関わらず、1チームあたり4枚が配布されます。
チームのメンバーで票を分け合って投票しても良いですし、チームで投票しても良いですが、いずれの場合も正当に作品を評価した上で投票して下さい。登録したメンバー以外の投票や、票集めなどの行為がないように、十分に注意し、責任をもって投票して下さい。
- (d) 投票は自分のチーム以外の作品へ行って下さい。万一、自分のチームの作品へ投票した場合は、その票を無効とします。
- (e) 投票終了時間（2日目 12:00）になり次第、係員が投票用紙を回収します。投票終了時間以降の投票は受付けませんので、注意して下さい。

6.8 審査結果発表および審査員総評(2日目 13:45~14:30)

- (a) 後述の「7. 表彰」に記載された各賞の選定は、「3. 審査方法」に記載の通り、審査員による審査と学生相互による投票の総合点数を基に、審査員3名により協議され、最終決定されます。
- (b) 閉会式にて、受賞したチームに表彰状等が授与されますので、受賞したチームのメンバーは閉会式に必ず出席して下さい。
- (c) ポスターなどの展示品は、審査員総評終了後に、速やかに撤収して下さい。

7. 表彰

- ・最優秀賞（経済産業大臣賞）1点
- ・優秀賞 2点
- ・審査員特別賞 2点

8. 注意事項

- (a) 提案内容に第三者のアイデアの盗用や特許等の知的財産権の侵害が無いことを、提案者の責任で必ず確認してください。アイデアの盗用や知的財産権の侵害が判明した場合には、失格等の処分を科す場合があります。
- (b) 予選でのアイデアと本選でのアイデアが本質的に異なることは認められません。そのような場合、判明した時点で、予告なく失格とします。
- (c) 本選要項の記載内容が優先されますが、本選要項に記載されていない内容で募集要項に記載されている内容があれば、募集要項に記載されている通りとします。
- (d) その他不明な点がありましたら、下記の宛先へ e-mail にて問い合わせして下さい。
dc18-am@asahikawa-nct.ac.jp デザコン 2018 AM デザイン部門担当事務局
- (e) 本選当日までに本選要項などが変更される可能性があります。本選前に再度確認をお願いします。

9. 荷物の事前送付などについて

9.1 荷物の会場への事前送付

以下の条件にて発送する場合に限り、作品等の荷物を会場に直接送付することができます。

- (a) 会場に搬入された荷物は、梱包された状態のままで各チームの展示場所に置くことにしています。
そのため、展示場所が判別しやすいように、デザコン HP の様式集に用意している「作品送付状」を印刷し、部門名・学校名・作品名などを記入の上、送り状とともに、荷物の外側上面の目立つ箇所に張り付けて下さい。
- (b) 大会事務局では配送業者の指定をしていますが、「時間帯お届けサービス」にて下記日時を必ず指定し、送料元払いで発送して下さい。
下記日時以外での荷着や送料着払いでの発送では、大会事務局は一切対応できませんので、十分に注意して下さい。
- (c) 作品の破損等について大会事務局は一切責任を持ちません。荷物を発送した時点で、この点に同意したものと判断します。

【時間帯お届けサービスの指定日時】 11月9日（金）14時～16時

【送付先】 〒085-0017 北海道釧路市幸町3-3
釧路市観光国際交流センター 1階 大ホールC AMデザイン部門事務局 宛
TEL 0154-31-1993

9.2 会場からの発送

会場からの搬出・輸送に限り、会場内の宅配便窓口（業者等未定）にて受け付けます。